

広島市医師会看護専門学校医療専門課程
夜間コース廃止のお知らせ

本校は昭和27年に広島市医師会准看護婦養成所（現在の医療高等課程准看護科）として開校後、昭和39年には全国で初となる医師会立夜間定時制の広島市医師会高等看護学院（現在の医療専門課程夜間コース）を設立し、看護師・准看護師の安定供給と地域医療の充実向上に努めてまいりました。

しかしながら近年では、急速に進行する少子化及び看護大学等の相次ぐ開校により、入学者数は減少の一途を辿り、本校の運営にも大きな影響を及ぼしています。

こうした状況を受け、令和6年1月の理事会で、入学者数の減少が特に著しい医療専門課程夜間コースについて、令和7年度学生募集を最終とし、令和9年度をもって廃止することを止む無く決議するに至りました。

新規入学生の募集は停止しますが、令和9年度までの4年間は、これまでと変わることなく看護師養成のための教育機関として運営してまいる所存でございます。

これまで、本校の教育活動にご支援とご協力をいただきました全ての関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

令和6年6月
広島市医師会看護専門学校
学校長 山本 匡